

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル	要支援状態・要介護状態の重度化の抑止
-------------	---------------------------

現状と課題

当町の認定率は北海道平均とほぼ同じですが、重度認定率（要介護3～要介護5）が高く、軽度認定率が低い傾向が続いています。介護度の高い認定者が多い現状のため、要支援状態、要介護状態の重度化防止に取り組み、元気な高齢者を増やすことが課題となっています。

第8期における具体的な取組

- ・一般介護予防事業のさらなる充実を図り、要介護状態や要支援状態になることを予防し、高齢者の自立支援、介護予防・重度化防止の推進を行う。
- ・ケアプラン点検を積極的に行うなど自立に向けた介護サービスを推進し、介護認定の軽度化が進むよう推進する。

目標（事業内容、指標等）

要支援認定率（要支援1・2の第1号被保険者数／第1号被保険者数）を上昇させる。

	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 7 年度
目標（推計）				6.00%	6.50%	6.50%	6.50%
実績	5.65%	5.52%	5.58%				

（実績：介護保険事業状況報告（各年度9月月報））

目標の評価方法

- 時点
 - 中間見直しあり
 - 実績評価のみ
- 評価の方法

要支援認定率（要支援1・2の第1号被保険者数／第1号被保険者数）は上昇しているか。